

行財政改革推進委員会における今後の進捗管理について

1. 進捗管理の方法について

これまでの「行財政改革大綱・実施計画」は「日野地域未来総合戦略」へと統合されますが、行財政改革の推進および進捗管理については、今後も着実に実施してまいります。

具体的には、以下の 3 つを柱として、行財政改革の取組を一体的に進捗管理します。

- ① 「日野地域未来総合戦略」の成果および KPI 等の達成状況
- ② 「中期財政運営方針」に基づく財政健全性の確保状況
- ③ 「行財政改革推進規則」における改革対象事業の進捗および効果

【進捗管理・決定のプロセス】

各取組の進捗状況については「行財政改革推進委員会」へ報告を行い、専門的・客観的な立場から評価や意見をいただきます。

市は意見・評価を踏まえ「行財政改革推進本部」において行財政改革の進捗および評価結果を確定します。

【行財政改革推進委員会の主な役割(要綱第 2 条:所掌事項より)】

- 行財政改革の取組や実施状況について意見を述べる
- 行政評価の実施について意見を述べる
- その他行財政改革の推進に関し、幅広い見地から提案・意見を述べる

2. 行財政改革推進委員会に提示する資料

対象	資料	具体的提示内容・確認項目
① 日野地域未来総合戦略	進捗・成果報告資料 (KGI・KSF・KPI)	● KGI(重要目標達成指標)の達成度 ● KPI(重要業績評価指標)の進捗状況 ● スクラップ・アンド・ビルド(事業見直し・廃止)の状況
② 中期財政運営方針	財政健全性・指標モニタリング資料	● 財政調整基金等の比率(決算時点) ● 元本償還額分を除く経常収支比 ● 公債費負担比率・将来負担比率
③ 行財政改革推進規則	「改革対象事業(個票)」進捗管理資料	● 改革対象事業の取組実績・目標達成度

上記について進捗状況等を報告し、委員会から以下の観点で意見・提案をいただくことを想定しています。

観点	内容
取組の妥当性	現在の取組の方向性や内容が、市の目指す将来像(総合戦略の MW ポートフォリオ・戦略的ロードマップ)や行財政改革の目的に照らして妥当か
取組の進捗・成果	KGI や KPI に照らして、取組が計画どおり進んでいるか、十分な成果が上がっているか
事業の見直し・改善	改革対象事業を含む各取組について、拡充・改善・縮小・廃止等の見直しが必要ではないか
今後の取組に対する提案	取組の実効性を高めるために、今後どのような改善や新たな取組が必要か